



神奈川発 オンラインフォーラム

がんと生きる

こころとからだ 和らしく



テーマ

高齢者の
がん治療を
考える

ゲスト

ほり
堀 ちえみ

歌手・タレント

インターネット環境下にあるパソコン、
スマートフォンで全国各地から
ご視聴いただくことができます。

2021年
1月17日(日)

開演:午後2時・終演:午後4時45分

定員:500名 / 参加費:無料

(インターネットデータ通信料のみご負担ください)

パネリスト

ひき なおき

比企 直樹

北里大学
医学部 上部消化管外科
主任教授

パネリスト

にしじま ともひろ

西嶋 智洋

九州がんセンター 老年腫瘍科
科長(消化管・腫瘍内科併任)

パネリスト

まつざわ ちえこ

松沢 千恵子

神奈川県立がんセンター患者会
「コスモス」世話人代表

視聴端末ごとに、お一人ずつ事前申込が必要となります。

参加ご希望の方はホームページの申し込みフォームにて必要事項を記入しお申し込みください。

収録会場での観覧は受け付けておりません。

申し込み
フォーム

<https://www.npwo.or.jp/info/17882>

詳しくはリンク先もしくは裏面をご確認ください。



■主催: NHK厚生文化事業団 NHKエンタープライズ 読売新聞社
■後援: NHK横浜放送局 厚生労働省 神奈川県 横浜市

■協賛: ツムラ

がんになっても人生は続きます。
早期診断・治療で治る可能性が高まり、
新薬の開発など治療の幅も広がってきました。
しかし、がんと生きる本人の不安や苦しみは消えていません。
副作用が心身に影響を及ぼし、
治療の長期化が経済的な負担にもなっています。
コロナ禍で誰にも相談できず
孤立している人も少なくありません。
二人に一人ががんにかかる時代。
誰もがなりうるこの病とどう向き合い、
支援の輪を広げていくのか、
フォーラムを通じて考えていきます。

2021年
1月17日(日)

開演:午後2時・終演:午後4時45分

定員:500名 / 参加費:無料

(インターネットデータ通信料のみご負担ください)

がんと生きる

こころとからだ 私らしく



ゲスト

ほり
堀 ちえみ
歌手・タレント

1967年大阪府堺市生まれ。ホリプロタレントスカウトキャラバンで芸能界入りし、1982年3月「潮風の少女」でデビュー。1983年に出演したドラマ「スチュワーズ物語」が日本中で大ヒットし、アイドルとして歌にドラマに活躍。現在は7児の母として、テレビ出演のほか、教育・健康にまつわるトークショー、音楽活動と幅広く活躍中。2017年3月、デビュー35周年を迎え、アンバーサラーライブを開催。2019年1月、半年間続いていた舌の痛みが耐えがなくなり、都内の大学病院を受診。検査の結果、ステージ4の舌がん、右のリンパ節への転移が見つかる。自身のようにがんの発見が遅れる人を少なくしたいとの思いから病気をブログで公表。舌の6割超とリンパ節の切除をし、太ももの組織を移植して再建する大手術を受ける。近著に、闘病生活についてつづった著書『Stage For〜舌がん』『ステージ4』から希望のステージへ』（扶桑社）を刊行。「hori-day」堀ちえみオフィシャルサイトで日々ブログを更新中。http://ameblo.jp/horichiemi-official/



パネリスト

ひき なおき
比企 直樹
北里大学医学部
上部消化管外科学
主任教授

がん専門病院であるがん研有明病院で胃外科部長を経て、2019年より北里大学医学部上部消化管外科学主任教授として、後輩の手術、研究などの教育に励んでいる。がん研時代から症例数日本一の胃がん手術に携わり、腹腔鏡手術やロボット手術を行っている。また、「病変は取るが、機能のある胃を残す手術」には定評があり、特に腹腔鏡・内視鏡合同手術（レックス）を開発し、この手術手法により患者の術後の人生の質を大きく高めた。現在、増加しつつある高齢者胃がんの治療オプションとして、このレックス手術の応用を試みている。



パネリスト

にしじま ともひろ
西嶋 智洋
九州がんセンター
老年腫瘍科科長
(消化管・腫瘍内科併任)

2009年に熊本大学医学部医学科を卒業。初期研修終了後、2011年より米国で内科レジデンシー、2014年よりノースカロライナ大学で血液・腫瘍内科フェローシップ、2017年よりニューヨーク大学で老年医学フェローシップを開始し、修了後に専門医を取得。2018年に帰国し、九州がんセンターで国内初の老年腫瘍科を立ち上げ、高齢がん患者に「高齢者機能評価」を用いて、一人ひとりに最適な治療方針の決定、「全人的がん治療」の実践に力を注ぐ。



パネリスト

まつざわ ちえこ
松沢 千恵子
神奈川県立
がんセンター患者会
「コスモス」世話人代表

1954年川崎市生まれ。1981年から2006年まで米国に在住。帰国後、2008年に乳がんを診断され、左乳房全摘、同時再建手術、抗がん剤、放射線治療を受ける。2012年患者会「コスモス」の世話人になり、2018年より同会世話人代表となる。がん患者や家族が集い、思いを語り合うことで前向きに歩き出すきっかけになればと活動を続ける。2019年1月に発足した神奈川県がん患者団体連合会副理事長も兼務。ピアサポートやがん教育にも力をそそぐ。



コーディネーター

町永 俊雄
(まちなが としお)
福祉ジャーナリスト

1971年NHK入局。「おはようジャーナル」キャスターとして教育、健康、福祉といった生活に関わる情報番組を担当。2004年からは「福祉ネットワーク」キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉をテーマに、共生社会の在り方をめぐり各地でシンポジウムを開催。現在は、フリーの福祉ジャーナリストとして活動を続けている。

参加申し込みについて

インターネット環境下にあるパソコン、スマートフォンで全国各地からご視聴いただくフォーラムです。参加ご希望の方は下記ホームページの申し込みフォームにて必要事項を記入してお申し込みください。右下にある二次元コードからもお申し込みいただけます。

<https://www.npwo.or.jp/info/17882>

※お申し込みいただいた方には「受付確認メール」を返信いたします。

1月7日以降に「視聴の手引き」など、本フォーラムに関する資料を郵送いたします。

1月12日ごろに「視聴用URL(ホームページアドレス)」と「パスワード」などをメールにて連絡いたします。

※受信拒否設定などをされている方は、あらかじめ npwo.or.jp からメールを受信できるよう、設定の変更をお願いいたします。

また、フリーメールアドレスで申し込みされた場合は、こちらからお送りするメールを受信できないことがあります。

※個人情報保護は適切に管理し、本フォーラムの連絡のみに使用いたします。

※1月13日を過ぎてもメールが届かない場合は、下記問い合わせ先までお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症の影響などにより変更が生じた場合は、

NHK厚生文化事業団のホームページ(<https://www.npwo.or.jp/>)にてお知らせいたします。

視聴上の注意

※Wi-Fi(無線)接続の場合、状況により映像や音声が入り切れる場合があります。

長時間になりますので、3G/4G/LTE回線でご視聴いただくと、データ通信量が決められた上限に達してしまう場合がございますのでご注意ください。

問い合わせ

NHK厚生文化事業団「がんオンラインフォーラム」係
電話 03-5728-6633(平日 午前10時～午後5時)

※2020年12月29日(火)から2021年1月3日(日)まで年末年始休業とさせていただきます。

神奈川県横浜市の『新都市ホール』より配信します。
(会場での観覧はできません)



そごう横浜店の9階に位置するイベントホールです。



参加申し込み用二次元コード